

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2007年11月30日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2007000049"/>	整理番号 <input type="text" value="11132"/>	担当者 <input type="text" value="志村 夏美"/>
表 題	<input type="text" value="パワーサチュレータ"/>		
技術分野	<input type="text" value="機械・加工"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
適用製品	<input type="text" value="フッ化ナトリウム(NaF)飽和溶液生成製品"/>		
目 的	<input type="text" value="水道水フッ化物濃度調整(フロリデーション)システムに必要なフッ化ナトリウム(NaF)飽和溶液を、継続的に、迅速、高精度で提供する。"/>		
技術概要	<input type="text" value="既存のサチュレータでは、飽和溶液の生成速度が小さく給水人口数千が限度である。一方、1万人を超える場合、ケイフッ化水素酸が用いられ厳密な安全管理が求められる。今回開発の装置は中性NaFを用い、「電動攪拌」、「分離・循環」、「静置」からなるまったく新しいシステムにより、小型で10万人規模にも対応できる高性能を実現した。地域で取組む腐食予防方法として最良の公衆衛生手段(WHO)とされているフロリデーションの実施について、2000年以降、厚生労働省、日本歯科医師会、口腔衛生学会などの専門機関から、実施希望自治体に対して技術・学術支援を行うとの声明が発表され、ようやく我が国でも見通しが出てきた。全国5,067浄水場のうち、94%が10万人以下規模であることから、本装置はそれら地域で広範囲な応用が期待される。"/>		

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp